

令和4年度
愛知県栄養教諭研究協議会
要 覧

I 協 議 会 の 紹 介

目的

学校における食育を推進する栄養教諭及び学校栄養職員の資質向上を図る。

会長あいさつ

本協議会の会員は、愛知県内の小中学校、特別支援学校、夜間定時制高等学校などに勤務する、292名の栄養教諭・学校栄養職員です。それぞれの職場において、日々、学校給食の充実と食育の推進に努めています。

2年に及ぶ新型コロナウイルス感染拡大は未だにおさまらず、今なお警戒が必要な状況にあります。栄養教諭・学校栄養職員は、感染拡大の影響で急な給食の中止に対応したり、食材の相次ぐ値上げを受け、限られた予算の中でも必要な栄養量を確保できるよう献立の内容を工夫したりするなど、円滑に給食が実施できるように努め、子どもたちの健やかな育ちを支えています。

このような社会状況の中、令和3年3月に策定された、国の第4次食育推進基本計画（農林水産省）では、「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う食生活の変化など子供たちの食をめぐる状況が変化する中で、バランスのとれた食生活を実践する力を育むため、健康教育の基盤となる食育の推進を担う栄養教諭の役割はますます重要になってきている。」と示されています。本県の「あいち食育いきいきプラ2025～第4次愛知県食育推進計画～」においても、学校給食を活用し、学校全体で食育を取り組むため、学校給食と各教科等を関連付けた指導計画の作成と指導の充実を図ること、感謝の心やおいしいと感じる味覚を育成し、会食の楽しさ等を実感できるようにすること、子どもへの地産地消の理解と学校給食への利用の促進をすることなどが示されています。

予測困難な時代を生きていく子どもたちにとって、学校における食育は、生涯にわたる健康を守り、「生きる力」を育むことを目指しています。そのために、栄養教諭・学校栄養職員には、それぞれの学校において、児童生徒や地域の実態に基づき、学校の教育活動全体を通して食育を推進していくマネジメント力が必要となります。また、家庭・地域との連携等に必要なコーディネート力や、管理栄養士・栄養士としての専門性をいかした個別的な相談指導の実践が求められています。

本協議会では、会員一同、こうした役割を果たせるよう研鑽を積み、子どもたちの将来にわたる心身の健康のために、更なる食育の推進に取り組んでまいります。関係機関の皆様には、今後とも引き続き、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 堀端 千鶴

活動目標

「食を通して育てよう、未来を担う愛知の子どもたち！」

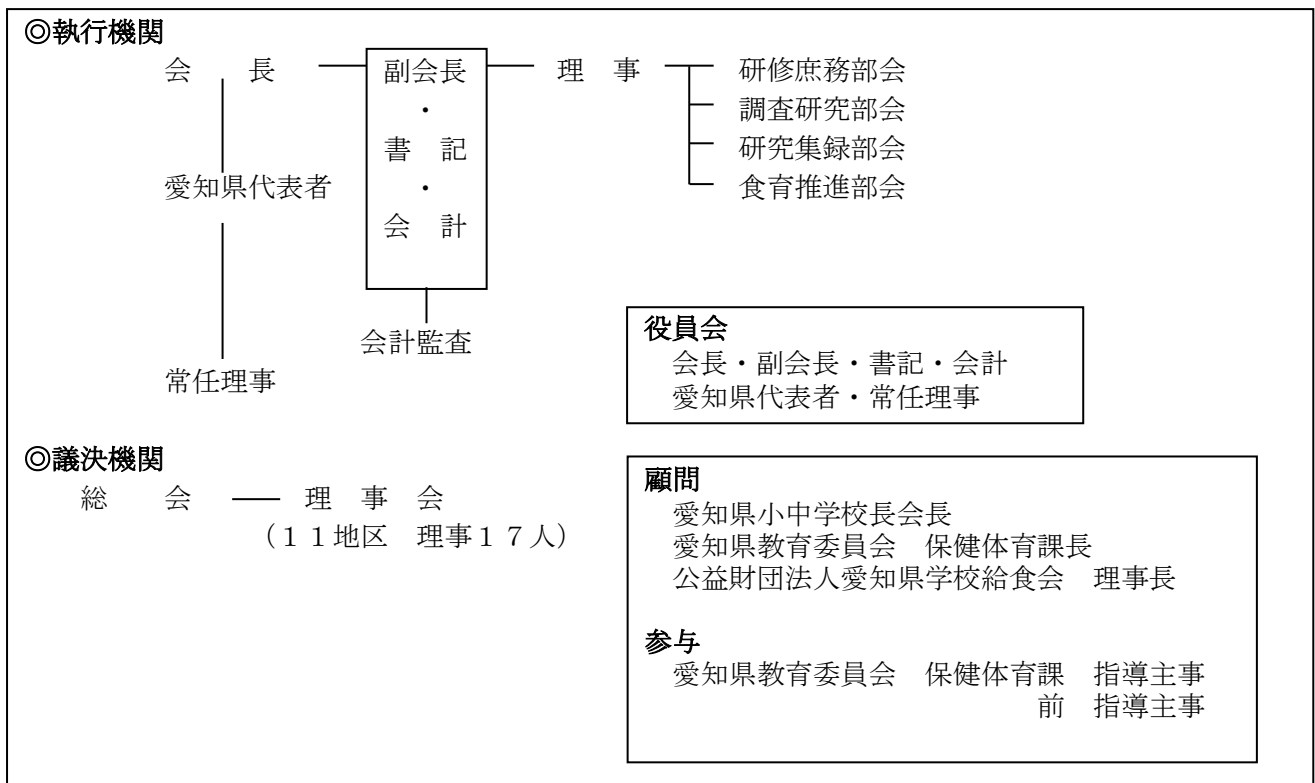
基本方針

近年の食を取り巻く環境の変化により、子どもたちの食に関わる課題は多様化・複雑化している。また、新型コロナウイルス感染症拡大は、日常生活や学校教育活動に大きな変化をもたらし、今後の子どもたちの健全な成長に影響を及ぼすことが危惧される。

このような中、生きる力の基盤となる食を通して、次世代を担う子どもたちの望ましい食習慣の形成と生涯にわたる健康の保持増進、ならびに豊かな人間性を育むためには、栄養教諭等として専門性を発揮し、学校における食育の充実と一層の推進を図ることが大切である。そのためには、第4次食育推進基本計画（農林水産省）、「あいち食育いきいきプラン2025～第4次愛知県食育推進計画～」を踏まえ、学校教育活動において子どもの実態や地域の状況に沿った食育を計画的・継続的に推進するとともに、研究や研修等を充実させることが重要である。

子どもたちの健やかな成長のために、栄養教諭等の専門性を高め、学校における食育の中核的な役割を担う教育職員としての資質向上を図る。

Ⅱ 研 究 会 組 織 図



※常任理事（公益社団法人全国学校栄養士協議会 理事）
愛知県代表者（公益社団法人全国学校栄養士協議会 愛知県代表者）

愛知県栄養教諭研究協議会 会則（抜粋）

（本部）

第2条 本会の本部は、会長在任所属に置く。

（目的）

第3条 学校における食育を推進する栄養教諭及び学校栄養職員の資質向上を図る。

（組織）

第4条 本会の会員は、愛知県内の栄養教諭・学校栄養職員等とする。

（事業）

第5条 本会は、第3条の目的を達成するため、次のことを行う。

- (1) 学校における食育の推進と学校給食の充実向上に関する調査研究に関すること。
- (2) 会員の研修その他資質の向上に関すること。
- (3) 愛知県教育委員会その他関係団体との連携に関すること。
- (4) 会員の社会的地位の向上と職務の確立に関すること。
- (5) その他目的を達成するために必要なこと。

Ⅲ 協議会の事業

事業内容	令和２年度	令和３年度	令和４年度
研修会 及び 総会の 開催	５月２２日(金) 総会（書面表決書提出数２９５名） 事業内容及び収支等、協議会ホームページにて提案し書面表決を実施 《研修会》 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、開催中止	５月２６日(水) 総会（書面表決書提出数２８８名） 事業内容及び収支等、協議会ホームページにて提案し書面表決を実施 ※研修会の代替（動画配信） ６月２１日(月)～７月２１日(水) 講演 「運動をする子どものための食事」 至学館大学 健康科学部 栄養科学科 准教授 杉島 有希氏	５月２５日(水) 総会（出席２６４名・委任状２１名） 《研修会》 講演 「家庭科教育の意義と育成する資質・能力」 金城学院大学 生活環境学部 生活マネジメント学科 教授 上野 颯子氏
研究大会 の開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、開催中止 ※研究大会の代替（動画配信） ２月２４日(水)～３月２４日(水) ・講演 「学校の食育と個別指導における評価と改善」 国立大学法人 上越教育大学大学院 学校教育研究科 臨床・健康教育学系 教授・学長補佐 野口 孝則氏 ２月 ３日(水)～３月２４日(水) ・伝達講習会(２題)（動画配信）	８月２３日(月) 愛知県教育委員会 (公財)愛知県学校給食会 の後援でオンライン開催 (出席２４８名) ・地区別研究発表(３題) 指導講評 愛知県教育委員会 保健体育課 主査 伊藤 正志氏 ・教育講演会 「これからの学校教育で目指す食育における栄養教諭の可能性」 国立大学法人 愛知教育大学 生活科教育講座 教授 加納 誠司氏	８月 ９日(火) 愛知県教育委員会 (公財)愛知県学校給食会 の後援で開催 (出席２５５名) ・地区別研究発表(２題) 指導講評 愛知県教育委員会 保健体育課 主査 伊藤 正志氏 ・教育講演会 「令和の日本型学校教育を深める」 岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 玉置 崇氏 ・講話 「これからの栄養教諭に望むこと」 愛知県教育委員会 保健体育課 指導主事 小田 敦子氏
調査研究	《県内研究》 ・「あいち食育いきいきプラン２０２０」に沿った研究 ・学校給食及び食育の今日的課題について県内で調査研究 ・衛生管理面を配慮した献立の工夫 研究授業方式による衛生管理の研究	《県内研究》 ・「あいち食育いきいきプラン２０２５」に沿った研究 ・学校給食及び食育の今日的課題について県内で調査研究 ・衛生管理面を配慮した献立の工夫 研究授業方式による衛生管理の研究	《県内研究》 ・「あいち食育いきいきプラン２０２５」に沿った研究 ・学校給食及び食育の今日的課題について県内で調査研究 ・衛生管理面を配慮した献立の工夫 研究授業方式による衛生管理の研究
研究集録 の発行	研究集録「はぐぐみ」 令和３年３月（第３０号）発行	研究集録「はぐぐみ」 令和４年３月（第３１号）発行	研究集録「はぐぐみ」 令和５年３月（第３２号）発行
機関誌を ホームページに 掲載	機関誌「みのり」 令和元年１０月２１日（第９９号） 令和２年 ３月１９日（第１００号） 年２回掲載	機関誌「みのり」 令和３年１０月１１日（第１０３号） 令和４年 ２月１６日（第１０４号） 年２回掲載	機関誌「みのり」 令和４年１０月１８日（第１０５号） 令和５年 ２月１５日（第１０６号） 年２回掲載

事業内容	令和２年度	令和３年度	令和４年度
食に関する指導研修会開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、開催中止 ※代替として栄養教諭研修会をオンラインでの研修会で開催 2月11日(木) ・講義「食に関する指導の基礎を学ぶ～「食育の視点」を理解する～」(参加者194名) 愛知県教育委員会 保健体育課 指導主事 丸山 真奈美氏 2月23日(火) ・講義「食物アレルギー対応委員会設置に向けて」(参加者93名) ・講義「食物アレルギー対応の基礎～現状の見直しと改善～」(参加者129名) 瀬戸市立にじの丘小学校 (小中一貫校 にじの丘学園) 杉野 由起子氏	◎第1回(オンライン) 12月11日(土) 参加者 187名 「令和の時代の手引を読む～『教育のための給食』をめざして～」 (株)健学社 月刊「食育フォーラム」編集長 吉田 賢一氏 ◎第2回(オンライン) 2月 5日(土) 参加者 204名 「実例から学ぶ『食育だよりの魅せ方、伝え方』七つのヒント」 新聞教育支援センター 代表 吉成 勝好氏 ◎地区別研修会 14回開催 各地区の課題解決に向けた研修 西尾市立花ノ木小学校 丸山 真奈美氏 瀬戸市立にじの丘小学校 (小中一貫校 にじの丘学園) 杉野 由起子氏 ◎中堅栄養教諭資質向上研修のフォローアップ研修会 1回開催 瀬戸市立にじの丘小学校 (小中一貫校 にじの丘学園) 杉野 由起子氏	◎第1回(オンライン) 10月22日(土) 参加者175名 「発達障害のある児童生徒の理解と支援～偏食の背景・特性から考える～」 愛知県総合教育センター相談部 特別支援教育相談研究室 研究指導主事 柴田 朋宏氏 ◎第2回(対面) 11月27日(日) 参加者135名 「楽しくなきゃ社会科じゃない!～全員参加型授業にご招待!!～」 名古屋芸術大学 教育学部 子ども学科 准教授 土井 謙次氏 ◎地区別研修会 12回開催 各地区の課題解決に向けた研修 西尾市立花ノ木小学校 丸山 真奈美氏 瀬戸市立にじの丘小学校 (小中一貫校 にじの丘学園) 杉野 由起子氏 ◎栄養教諭経験年数別研修会 中堅栄養教諭資質向上研修【後期】終了者研修会 7月24日(日) 新規採用栄養教諭研修修了者研修会 9月11日(日)
食に関する指導の教材作成	食に関する指導教材「おはしカード」を作成	食に関する指導教材「あいちの農産物資料集(CD)」を作成 教材運搬用バッグの作成	食に関する指導教材「愛知の農産物スタンプ」を作成
全国理事会等の参加 (1)公益社団法人全国学校栄養士協議会の参加	書面決議・リモートにて6回	東京都・リモートにて14回	東京都・対面及びリモートにて16回
(2)学校給食夏季講習会派遣	第56回学校給食夏季講習会 開催中止	第57回学校給食夏季講習会 7月17日～19日 オンライン形式・動画配信	第58回学校給食夏季講習会 7月16日～17日 オンライン形式・動画配信

事業内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(3)全国栄養 教諭・学校 栄養職員研究大 会参加	第61回 7月30日～7月31日 (栃木県)書面開催	第62回 8月5日～8月6日 (群馬県)オンライン形式	第63回 8月4日～8月5日 (大分県)オンライン形式
役員会の 開催	10回開催	13回開催(リモート開催含む)	11回開催
理事会及び 部会の開催	7回開催 部会 ・研修部会 ・調査研究部会 ・研究集録部会 ・食育推進部会 ・庶務部会	6回開催(書面含む) 部会 ・研修部会 ・調査研究部会 ・研究集録部会 ・食育推進部会 ・庶務部会 「第17回食育推進全国大会 i n あいち」打ち合わせ会 3回 開催	8回開催(リモート開催含む) 部会 ・研修庶務部会 ・調査研究部会 ・研究集録部会 ・食育推進部会 「第17回食育推進全国大会 i n あいち」打ち合わせ会 3回開催
その他			「第17回食育推進全国大会 i n あいち」ブース出展

IV 栄養教諭の取組

◎「野菜を食べる習慣を身に付けさせよう」

野菜を食べることは、生活習慣病を予防し、生涯を通して健康を維持していくために必要であり、その習慣を子どもの時期に身に付けておくことが、将来における望ましい食習慣の形成に大切である。

野菜摂取に着目した指導実践例（長久手市）

A小学校の「食事についてのアンケート」結果では、「給食で野菜のおかずを、いつも残したり減らしたりしないで食べる」と答えた児童は 42.7%であった。給食で野菜のおかずを残す児童だけでなく、食べている児童にも、野菜の具体的な働きや、よさを理解した上で、野菜が食べられるように取組を行った。

野菜のよさを伝え合おう！2年生学級活動「野菜を食べて健康アップ」では、栄養教諭が「その野菜が苦手な子でも思わず『食べたい！』と思えるようなすてきなところを考えよう」と投げかけた。ワークシートには自分がおいしいと思う食べ方や食感などが具体的に記入されていた（資料1）。

やさいをたべて、けんこうアップ 2年 くみ ばん(名義)

★すきな やさいは とうもろこし です。

どのやさいの すてきなところは

とうもろこしをつなとうもろこしをまぜてばんには
はこんで食べるとおいしいです。
しゃきしゃきのところかおいしい です。

★きょうの がくしゅうの かんそうを かきましよう

いろいろなやさいのおいしいところかいろいろ
あておもしろかったです。

【資料1 ワークシート】

生活科で栽培した野菜を収穫後、家庭に持ち帰り料理をして感想を書いた。児童や保護者からは苦手な野菜をおいしく食べることができた等の記述が見られた。（資料2）

やさい おいしかったよ！

2年 くみ ばん(名義)

学校で そだてた やさいを いえで どのように たべましたか？

りょうりの 名前 サラダ サンドイッチ

つけた やさい の名前 キュウリ ・とうもろこし ・レタス

りょうりの 写真

たべた かんそうを 書きましよう

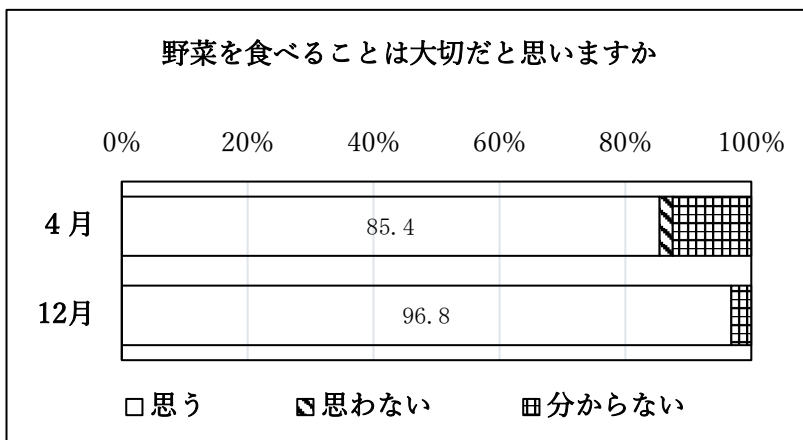
キュウリかしゃきしきでツナととうもろこしを入たらすごくおいしかったです。

おうちの 人から ひとこと

学校のきょうしきメニユーをセントにめんがえたサラダでもおもしろいけど、にがなキュウリもじぶんではよりすくおいしくたべることができました。

おうちの方へ 食育の授業で、野菜のはたらきについて学習し、給食で食卓に野菜をひとちでも食べるよう、がんばっています。応援をお願いします。

【資料2 ワークシート】



実践後の食事についてのアンケート結果では、「野菜を食べることは大切だと思う」と答えた児童が4月の85.4%から、1月には96.8%と増加した。以前は給食を食べる前に野菜のおかずを減らしていた児童も、減らす量に気を配るようになり、その結果、野菜を多く使った料理をほとんどの児童が減らさずに完食できる日が増えた。

このように学校で意欲を高めていくことで、実生活においても野菜を食べる行動につながった児童の姿が見られた。

◎「地場産物を活用しよう」

学校給食で地場産物を活用することは、児童生徒や保護者が地域や地域の産物、食文化への理解を深め、より豊かな食生活を送るための意欲を高める機会となる。愛知県では、6月19日の「食育の日」を中心に「愛知を食べる学校給食の日」等の名称で年3回、学校給食に地場産物を活用する取組を行っている。

地域の食材を取り入れた献立（豊橋市）

豊橋市では、「愛知を食べる学校給食の日」の取組として、学校給食に豊橋産のトマトを使用した。食育だよりでトマト農家や調理員の話を紹介し、農作物や給食を作ってくれる人への感謝の心を育む機会とした。



ご飯・牛乳・夏！マーボ
しそしゅうまい・ゆで野菜・緑茶プリン



米粉パン・豊橋やさいたっぷりラタトゥイユ
三河赤鷄のチキンカツ・蒲郡みかんゼリー

【「豊橋産トマト」を使用した献立】

児童生徒が考えた地場産物を活用した料理を取り入れた献立（岡崎市）

岡崎市では、「愛知を食べる学校給食の日」の取組として、地域の食材を使った献立を実施している。今年度は、児童生徒が考えた地場産物を使った献立コンクールで入賞した料理を取り入れるなど、児童生徒の地域の食材や給食への興味関心を高める工夫をした。



ご飯・牛乳・ほきの米粉フライ・寒天サラダ
八丁みそバターの野菜スープ・蒲郡みかんの杏仁豆腐

【児童生徒が考えた「地域食材を使用した料理」を取り入れた献立】



あ い ち た がっこう せうりゅうしよく ひ とよはし さん つが
愛知を食べる学校給食の日に、「豊橋産トマト」を使います！

6月は食育月です。製菓棟では、毎月19日の「食育の日」にちなんで、6月19日を「製菓を食べる学校給食の日」と定め、6月19日朝に市内の小中学校で、製菓棟のものを多く使った給食を実施しています。給食で使われるトマトを栽培している生産者の方から、お話を聞きました。

※1 砂糖・食塩の削減による健康や、国による食料の削減に配慮。



【調理場だより】



★八丁みそバターの野菜スープ★

「みんな食べなくなる！地元食材のおかず」のテーマで昨年度の学校給食メニューコンクールに入賞した、羽根小学校（受賞当時）の齋藤 舜さんが考えた料理です。ハチみそにバターを使用することで、よりおいしくなると思い、作ったそうです。味わって食べましょう。

★食育で育てたい食べる力★

- ・心と身体の健康を維持できる
- ・食事の大切さを知る
- ・食べ物の選択や食事づくりができる
- ・家族や友だちと楽しく食べる
- ・日本の食文化を理解し伝えることができる
- ・食べ物やつくる人へ感謝をする



【啓発ポスター】

◎「日本の食文化を传承しよう」

地域に根ざした伝統的な食文化である郷土料理や行事食等を学校給食の献立として提供することは、児童生徒が地域の自然や文化、産業等に関する理解を深める上で有効な手段である。各市町村において学校給食の献立に郷土料理、行事食等が取り入れられている。

郷土料理を取り入れた献立作成（半田市）

全国学校給食週間に学校給食の意義、目標について児童生徒や教職員、保護者、地域等の理解と関心を高めることを目的として、愛知県の郷土料理を提供した。また、放送資料や給食センターでの調理の様子等の動画を作成した。学校では、委員会の児童生徒がこれらを活用し献立の紹介等を行った。

- ・半田のごはん
- ・牛乳
- ・愛知県産野菜のひきずり
- ・いんげんのごま和え
- ・愛知県産納豆



ひきずりとは、鶏肉を使用したすき焼きのこと。

愛知県は鶏の飼育が盛んだったため、一般的な牛肉の代わりに使われたといわれている。半田市産のしょうゆと酒、愛知県産のみりんで、味付けした。

- ・みそ煮込みうどん
- ・牛乳
- ・ちくわの磯部揚げ
- ・ぼんかん



みそ煮込みうどんは、八丁味噌仕立ての汁にコシの強いうどんを入れて、土鍋で煮込んだ愛知県の郷土料理。

八丁味噌と同じ豆みそである、半田市産の赤みそを使用した。

※太字は、愛知県や知多半島の農産物・特産品を表す。

行事と関連づけた献立作成（春日井市）

昔から伝わる季節・行事にちなんだ慣習や食べ物あることを理解し、米作りとの関連について興味・関心をもつことができるよう、「お茶」について食に関する指導を行った。八十八夜は、日本の食文化と深く関わっている。給食では、西尾市産のお茶を使った料理を提供した。

食育だよりには、授業の様子や実際に提供した給食のレシピを載せ、家庭への啓発を行った。



【お茶を使った行事食】

材料 4人分

ちくわ	4本
お茶の粉	1 g程度
小麦粉	15 g
でん粉(片栗粉)	10 g
こめ油	適宜

でん粉を衣に入ると、サクッとした食感になります

ちくわのお茶天ぷら

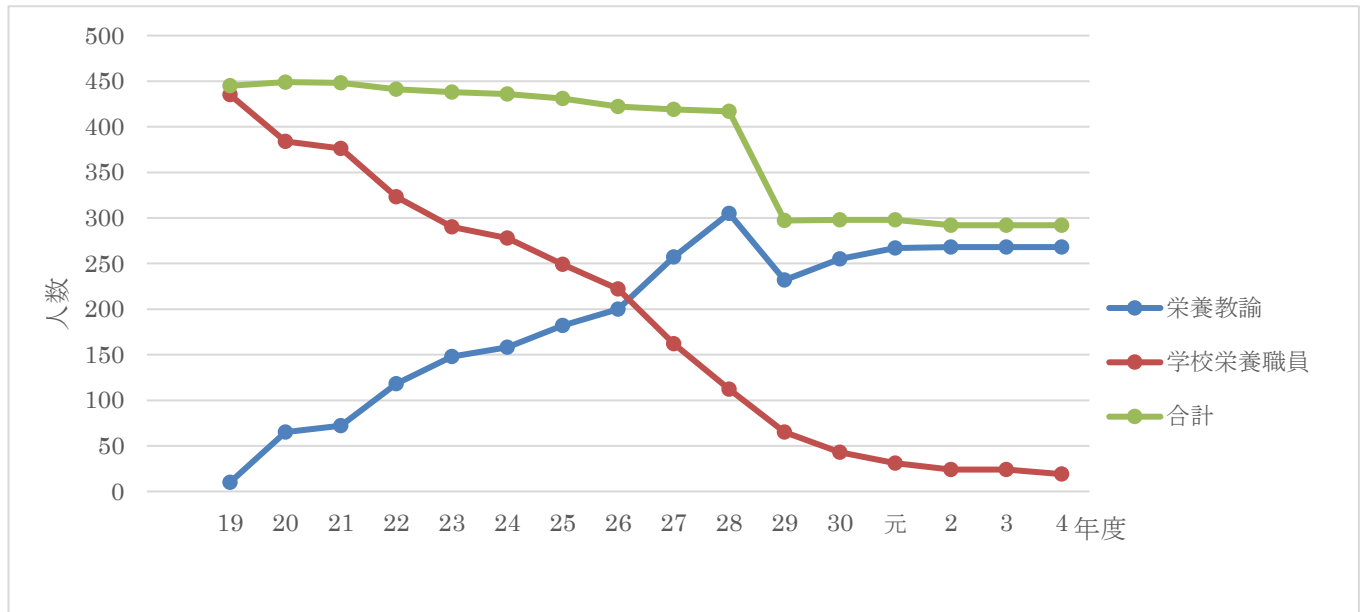
給食では、愛知県コロナ対策支援事業でいただいた西尾市産の抹茶を使用しました。茶葉をミキサーにかけて粉末状にして使用してもよいです。



- ① ちくわを半分に縦割りにする。
- ② 鍋に油を入れ、170～180℃に熱する。
- ③ ボウルに小麦粉とでん粉、お茶の粉を混ぜ合わせ、同量程度の冷水を加え、箸で混ぜる。
- ④ 少し粉が残っている程度で、ちくわを衣にくぐらせる。
- ⑤ 170～180℃の油で、衣がからりとするまで揚げる。

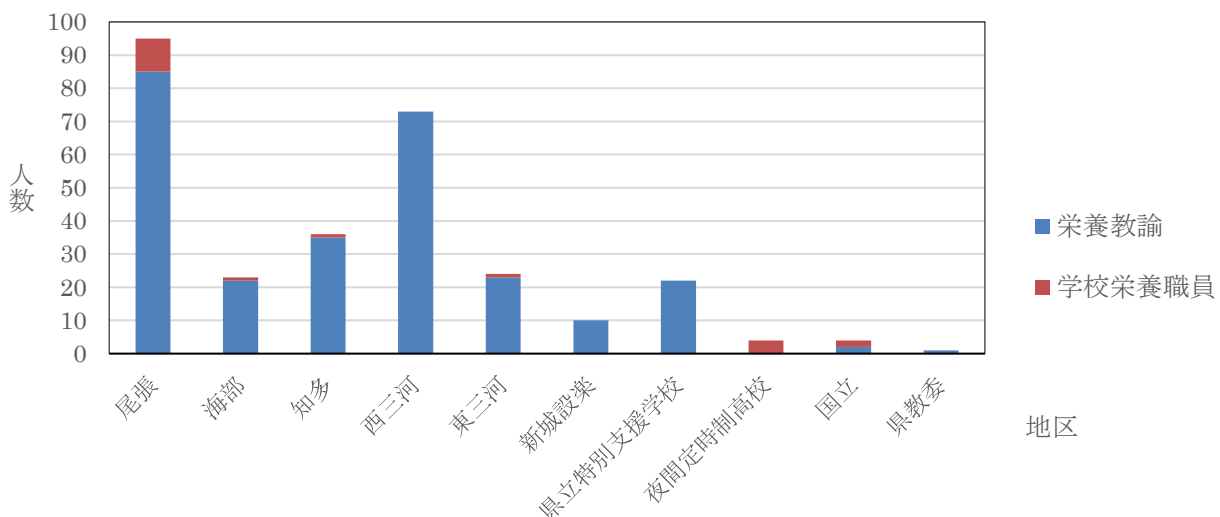
V 栄養教諭・学校栄養職員の配置状況

栄養教諭・学校栄養職員の配置数の推移



※令和4年度 本協議会調査より
他に栄養教諭の充指導主事を平成20年度から1名配置
権限移譲のため、平成29年度から名古屋市を除く
国立、市町村採用は除く

各地区栄養教諭・学校栄養職員の配置状況



※令和4年度 本協議会調査より
市町村採用除く

VI 沿革

年度	月	愛知県	国・文部科学省	本協議会	歴代会長
49	6	学校栄養職員を教育的専門職員として制度上明確化			
	11	97名の学校栄養職員の県費負担職員に切り替え			
	12	第1回学校給食調理コンクール開催			
50	4			愛知県学校栄養職員研究協議会発足	初代 高木 節子
	11	第2回中日本学校給食研究協議会及び全国学校給食総合センター運営協議会を愛知県で開催			
51	4	学校給食に米飯導入			
52	8			全国夏季講習会開始・参加	
	3			機関紙「みのり」発刊 総合研究発表大会	
53	1	「米飯給食献立集」を作成し、全校に配布			2代 遠山 香代子
	3	「学校給食の管理と指導（三訂版）」発行			
54	11	児童生徒の家庭における栄養調査、食事状況等調査及び体位、体力調査実施			
	3	「学校給食の栄養指導」発行			
55	7	小中完全給食実施校で100%米飯給食実施			
56	4	「主査」制度開始			
		「学校給食栄養基準量」改定			
	7	第16回全国高等学校給食協議会を開催			
	1			学校給食週間中、統一献立「カレーの日」を実施	
57	6		「日本学校健康会法」公布		3代 佐々木 禰慧子
	7		特殊法人日本学校健康会設立		
58	3	「学校給食の栄養価早見表（改訂版）」発行	「新学校給食の手引き」刊行		
59	4			校長会給食委員会合同研究参加	
	11	第34回愛知県学校給食大会開催（学校給食法制定30周年、愛知県学校給食総合センター設立10周年記念）			
	3	「学校給食の管理と指導（四訂版）」発行			
60	12		「日本体育・学校健康センター法」公布		
	3	「愛知県学校給食栄養基準量」改定	「学校給食の食事について」、「学校栄養職員の職務内容について」		
62	4	小中学校米飯給食実施校の回数が、週2回以上実施			4代 山崎 璋子
63	7		文部省の「学校給食課」と「学校保健課」が統合し、「学校健康教育課」が発足		
	3	「特殊教育諸学校における所用栄養量の基準」を算出			
元	11		学校給食100周年記念大会を開催		
2	4	「主任専門員」誕生	新規学校栄養職員研修が始まる		
3	4		中堅学校栄養職員研修が始まる		
	3	「学校給食の管理と指導（五訂版）」発行			

年度	月	愛知県	国・文部科学省	本協議会	歴代会長
4	7		「学校給食指導の手引き」発行		4代 山崎 璋子
5	4	中学校学習指導要領改訂「個性を生かす教育」生活科の新設「技術・家庭科」男女共学、「食物」35時間へ「栄養素の機能・正しい食品の選択」を重視			
6	4	高等学校「家庭科」を男女必須へ			
	3		体育局長通知「学校給食の食事内容について」が出され、「学校給食所要栄養量の基準」が改定		
7	5			「20周年記念誌」発行	
	11			愛知県学校栄養職員研究協議会文部大臣表彰	
8	4	教育長通知「学校給食の食事内容（標準食品構成表の改訂）について」 愛知県教育委員会保健体育課に専門員が配置される			
	7		腸管出血性大腸菌0157による食中毒の発生		
	8		体育局長通知「学校衛生の基準」の一部改正	「衛生管理面に配慮した献立の工夫－研究授業方式による衛生管理研究会－について」実施開始	
9	4	「学校給食における生野菜の取り扱いについて」通知	体育局長通知「学校給食における衛生管理の改善充実及び食中毒発生の防止について」の中で、「学校給食衛生管理の基準」が示される 「保健体育審議会」答申で、新たな免許制度の導入による学校栄養職員の資質向上策の必要性を指摘される		5代 吉見 成子
10	6		「『食』に関する指導の充実」について通知がなされ、学校栄養職員を特別非常勤講師に活用する取組の推進が図られる		
	12	「特別非常勤講師としての学校栄養職員の活用について」を通知	「小学校及び中学校学習指導要領」改訂		
	3	「学校給食の管理と指導（六訂版）」発行			
11	4	政府米を自主流通米(愛知県)に切り替え			
	5		「学校給食における食事内容について」改定		
13	4	パンの新規格4種類と白玉うどんが給食に登場			6代 住井 久子
	10	第52回全国学校給食研究協議大会を愛知県で開催			
	3		食生活に関する学習教材及び指導用解説書が作成される		
14	4		中学校学習指導要領改訂、「生きる力」の育成、「総合的な学習の時間」の新設、「中央教育審議会」答申で栄養教諭(仮称)制度などの創設を提言		
15	8	「食に関する指導者養成講座」を開催			
	9	給食にラーメン登場			
	3	「学校栄養職員執務記録簿について」を通知			
16	5		「学校教育法等の一部を改正する法律案」が成立栄養教諭が配置できることになる		7代 山崎 璋子
17	4		栄養教諭制度の創設、施行		
	6		「食育基本法」成立		
	7		第一回食育推進会議開催		
	8	第46回全国栄養教諭・学校栄養職研究大会を愛知県で開催			
	3		「食育推進基本計画」が食育推進会議で決定される。		

年度	月	愛知県	国・文部科学省	本協議会	歴代会長
18	4	任用替え試験により10名の栄養教諭の誕生			7代 林 紫
	5			愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会に名称変更	
	11	「あいち食育いきいきプラン」第1次計画の策定		愛知県食育推進会議関係団体となる	
	2			「30周年記念誌」発行	
	3		「食に関する指導の手引」発行		
19	7			食に関する指導研修会（自主研修会）開始	
	3		「学習指導要領」改定（学校における食育の推進が明記される）		
20	4	任用替え試験により67名の栄養教諭の誕生（市町村1名配置） 愛知県教育委員会健康学習課指導主事として栄養教諭が着任	小・中学校学習指導要領が公示 小中学校間共通の家庭科内容の体系化		
	3		「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」発行 「学校給食調理場における手洗いマニュアル」発行 「調理場における洗浄・消毒マニュアルPart1」発行 「食生活学習教材児童生徒用と指導者用」作成		
21	4	新規栄養教諭採用開始	学校給食法が昭和29年施行以来の大幅改正 学校給食の主な目的が従来の「栄養改善」から「食育」に転換 「学校給食実施基準」全面改正（摂取基準の改定） 「学校給食衛生管理基準」制定		
	6		「食育基本法」最終改正		
	3	「学校給食における食物アレルギー対応の手引き」を作成	「食に関する指導の手引（第一次改訂版）」発行 「調理場における洗浄・消毒マニュアルPart2」発行		
23	5	「あいち食育いきいきプラン2015」第2次計画の策定			
	2	「愛知県学校食育推進の手引」発行			
	3		「学校給食調理従事者研修マニュアル」発行		
24	4			愛知県栄養教諭学校栄養職員研究協議会運営検討委員会発足	
	12		新年度の学校給食における食物アレルギー等を有する児童生徒等への対応等について通知		
	3	「愛知県学校食育推進の手引《実践編》」発行 学校給食モニタリング事業の実施（放射性物資の有無及び量について）			
25	4		学校給食実施基準の一部改正について施行		8代 杉浦 立子
	7		学校給食における窒息事故の防止について通知		
	10	就学児保護者向け朝食啓発資料 「「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムをつくろうリーフレット」発行			
	11	「学校食育資料（高校生向け資料）」発行			
	3		「学校給食施設設備の改善事例集」発行		
26	3	「学校給食の管理と指導（七訂版）」発行 「学校給食における食物アレルギーヒヤリハット事例集」発行	「学校給食における食物アレルギー対応指針」発行		9代 杉野 由起子
27	2	「学校における食物アレルギー対応の手引」発行			
	3			「40周年記念誌」発行	

年度	月	愛知県	国・文部科学省	本協議会	歴代会長
28	1	「学校における食物アレルギー対応保護者向けリーフレット」発行			10代 林 紫
	3		「学校指導要領」改訂（学校教育活動全体を通じた組織的・計画的な食育の推進が示される） 「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育～チーム学校で取り組む食育推進のPDCA～」発行		
29	11	「愛知県教員育成指標（栄養教諭）」の策定			11代 古林 郁子
30	8		学校給食実施基準の一部改正について施行		
	1	「学校における食物アレルギー対応の手引～特別支援学校版～」発行			
	3		「食に関する指導の手引（第二次改訂版）」発行		
元(31)	5			愛知県栄養教諭研究協議会に名称変更	12代 小田 敦子
	3		「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》」発行 新型コロナウイルス感染症対策のため、3月2日より小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等において、全国一斉臨時休業になる。		
2	4	愛知県に緊急事態宣言が発令されたため、4月7日より小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等において、臨時休業が延長になる。			
	5	5月18日から24日まで学校再開準備期間となる。 5月25日から、分散登校・時差登校を基本として、学校を再開する。			
	6	6月1日から通常授業になる。			
	3	愛知県食育推進会議（会長：愛知県知事）において、「あいち食育いきいきプラン2025～第4次愛知県食育推進計画～」が作成される。	「第4次食育推進基本計画」が食育推進会議（会長：農林水産大臣）で決定される。		
3	4		学校給食実施基準の一部改正について施行		13代 堀端 千鶴
	5				
	3	「愛知県学校食育推進の手引―第1次改訂版―」発行			

Ⅶ 令和4年度愛知県栄養教諭研究協議会役員・理事名簿

【役 員】

会 長	堀 端 千 鶴	東海市立明倫小学校（東海市立学校給食センター明倫調理場）
副 会 長	服 部 裕 子	稲沢市立大里東小学校
〃	池 田 明 美	西尾市立吉田小学校（西尾市学校給食センター）
〃	山 本 敦 子	田原市立清田小学校（田原市給食センター）
書 記	近 藤 睦	豊山町立豊山中学校（豊山町給食センター）
〃	大 矢 美代子	岡崎市立根石小学校（岡崎市東部学校給食センター）
会 計	今 枝 朋 子	犬山市立犬山中学校
〃	重 田 玲 子	豊田市立加納小学校（豊田市北部給食センター）
県代表者	森 田 咲 紀	大治町立大治南小学校
常任理事	杉 野 由起子	瀬戸市立にじの丘小学校

【地 区 理 事】

愛 日	松 井 日香里	北名古屋市長栗島小学校（北名古屋市長栗島給食センター）
〃	佐 藤 彩	尾張旭市立瑞鳳小学校（尾張旭市学校給食センター）
〃	池 添 梨紗子	春日井市立不二小学校（春日井市東部調理場）
中 島	鈴 木 奈 美	稲沢市立稲沢西中学校
〃	岩 垣 裕 美	一宮市立瀬部小学校（一宮市北部学校給食共同調理場）
丹 葉	小 林 亜 衣	岩倉市立岩倉東小学校（岩倉市学校給食センター）
海 部	津 原 涼	愛西市立佐屋小学校（愛西市学校給食センター）
知 多	中 山 希代美	東浦町立石浜西小学校（東浦町学校給食センター）
〃	宮 本 陽 子	東海市立加木屋中学校（東海市立学校給食センター加木屋調理場）
西 三 河	榊 原 由実子	岡崎市立福岡小学校（岡崎市南部学校給食センター）
〃	近 藤 万美子	刈谷市立雁が音中学校（刈谷市第二学校給食センター）
〃	矢 島 響 子	碧南市立中央小学校（碧南市第2学校給食センター）
豊田みよし	鈴 木 基 己	豊田市立豊田特別支援学校
新城設楽	清 水 友梨香	新城市立千郷小学校
東 三 河	笹 野 麻知世	蒲郡市立三谷小学校（蒲郡市学校給食センター）
〃	杉 原 可奈子	豊橋市立南部中学校（豊橋市南部学校給食センター）
特別支援	東 出 涼 子	愛知県立千種聾学校